



保健福祉センターに設けられた  
給付金受付窓口

## 申請状況で 期限延長も

◆臨時福祉、子育て世帯の2つの給付金について

**問** 臨時福祉、子育て世帯の給付金の申請状況と申請期限の延長の考えは。(青木)

**答** 臨時福祉給付金は、8月27日現在の対象者1万1千74人で62・71%、子育て世帯臨時特例給付金は、対象者7千589人で79・48%の申請となっている。申請が進まない理由としては、申請手続きが面倒、書類が小さい字で読みにくいこともあるので、広報や民生児童委員の協力で申請を促し、更に状況次第では、申請期限の延長も検討していく。

◆空き家の利用で活性化を  
**問** 塩尻市空き家バンクがあるが活用されていない。真剣に取り組みべきでは。また、空き家は市域全体に増えているので、これまでの区域から都市計画区域にも拡大をすべきでは。そして危険な建物は撤去できる条例化を。(横沢)

**答** 本年3月末の市内空き家総数は630件であり、何らかの問題があると判断した空き家は210件で、その内、倒壊等の恐れがあると推測された建物は、16件あった。国の法整備の動向を見ながら、条例化は検討する。空き家バンクの登録件数は3件で、成約件数はない。今後は市街化区域への拡大、「移住定住施策」と連携した見直しや「地域おこし



新エネルギー活用に有効な補助制度の継続を



高ボッチ塩嶺トレイルルート  
(岡谷防空監視哨跡付近)

協力隊」の活用などを研究している。  
なお、第五次総合計画でも考慮する。

◆新エネルギー設備の補助金

**問** 太陽光発電補助金の申請が締め切られている。予算額減となった理由は。(鈴木)

**答** 予算枠の中で太陽光発電、ペレットストーブなど振り分けている。太陽光発電は買い取り価格、設備価格の低下などを勘案し予算額を設定した。

## トレイル 3年計画で 推進

◆高ボッチ高原でトレイルを

**問** 塩嶺王城観光協議会で検討中の進捗状況は。(横沢)

**答** 県の元気づくり支援金を

活用し、3年計画で整備中、本年6月に塩尻峠から、塩嶺小鳥のみち、初期中山道経由し小野駅まで歩いたが自然観察、ビューポイント、街道ウォーキング等でトレイルランニングには有効とのこと、整備に取り組んでいきたい。

◆市内観光地の多言語案内

**問** 市内の外国人観光客の入り込みと、多言語案内の取り組み状況は。(丸山)

**答** 平成25年に奈良井宿観光案内所来訪者は274人で微増だった。25年度は3カ国の標記整備を図った。パンフレットおよびホームページは英語の他、2〜3カ国での情報提供中である。英語のできる人の配置やWi-Fi(無線ネット接続)も含め検討し環境整備を進めていく。



奈良井宿の多言語案内板